

新しい雇用形態・中間就労 女性のデジタル人材育成と経済的自立に向けた取組

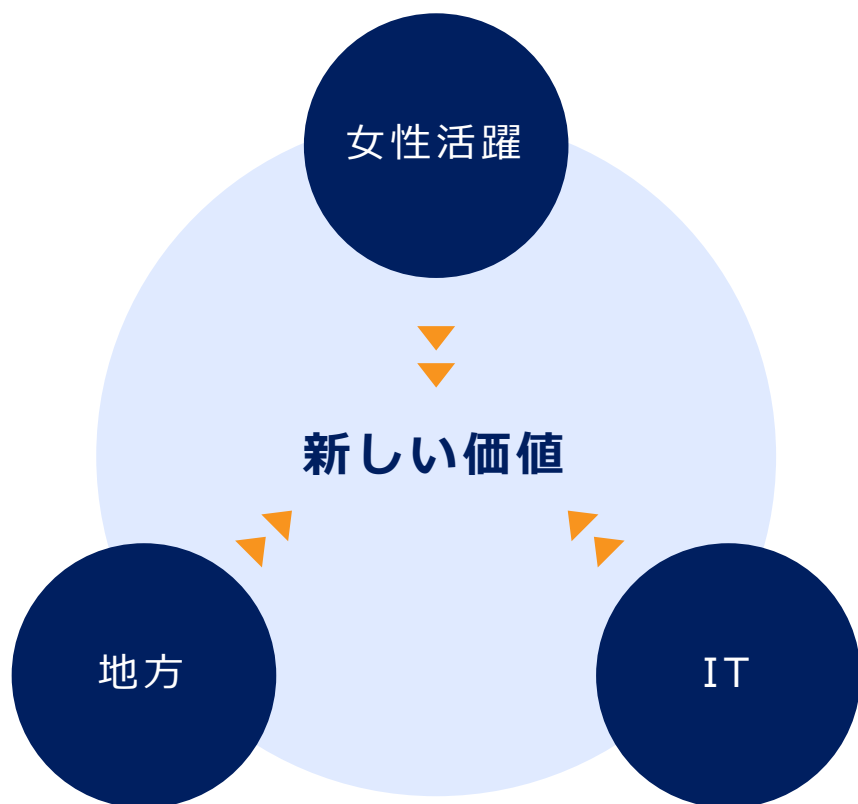
内閣府男女共同参画局計画実行・監視専門調査会様

株式会社MAIA
CEO 月田有香

株式会社MAIA概要



MAIAは 女性活躍×地方×IT の掛け合わせで 全く新しい価値を生み出します



代表取締役社長 月田 有香

所在地

本社：〒106-0032 東京都港区六本木1-4-5
アークヒルズサウスタワー16F

塩尻支社：〒399-0737 長野県塩尻市大門八番町1-28
スナバ内

沖縄支社：〒904-0004 沖縄県沖縄市中央1-7-8
アジュールベース内

資本金

2,330万円

設立日

2017年11月28日

主な事業内容

- ・テクノロジーコンテンツの開発・販売
- ・女性向けテクノロジー教育支援
- ・企業/自治体のDX業務の請負、人材マッチング
- ・企業/自治体向けDXコンサルティング
- ・地方創生・自治体DX事業

誰もが 個 として自立し 自由に自分らしく生きられる社会を目指します



女性特有のライフスタイルに合わせ、 いつでもどこでも仕事ができ、高単価で働ける環境の創出が必要

働き方

- 日本のジェンダー・ギャップ指数は156か国中120位（2021年度） P25参照
- 女性の平均所得は男性より低い
- 家事・育児・介護の負担が女性へ P26参照

地方

- 地方の男女格差はより深刻 P28参照
- 地方の女性の平均所得は全国平均より低い傾向がある
- 都市部への女性の流出が増加 P29参照

コロナ禍

- 解雇や労働時間の減少など女性の収入は激減 P34参照
- 解雇後に再就職できた割合は男性より低い P35参照
- コロナをきっかけに正規雇用から非正規雇用へ転換 P35参照

共通の問題

男女格差・賃金の低さ・女性特有の問題

入口から出口までの一気通貫による女性活躍支援を実施



MAIAにおける 女性デジタル人材育成と 就労支援



多くの案件が「完全テレワーク」 いつでもどこでも、女性のライフスタイルに合わせた働き方

2018年よりプロジェクト開始。

完全オンラインで女性のRPA人材を育成し、
うち企業で働くことのできるレベルまで到達
した女性たちは約1000名。

RPA を導入したい企業や地方自治体に対し、
現在までに1,300のマッチングを実施。



総案件数
約200件

応募総数
約4,500件

総マッチング数
約1,300人

報酬総額
1億2,000万円

期間：2019年～2021年

プロジェクトの流れ

RPAスキルの習得
(e-Learning)



RPA活用を推進したい企業への派遣

RPAロボのテンプレート開発

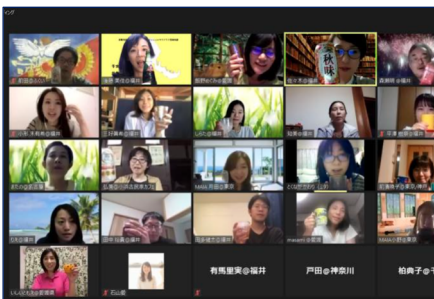
新受講生への教育・技術習得サポート

RPAツールのマニュアル作成

完全オンラインでコミュニティによる学習を実施。 女性たちはいつでもどこでも学習が可能。

学習期間：3か月～半年

オンラインキックオフ
説明会の実施 (Zoom)



e-Learning受講に先駆け、キックオフとしてコース別オンライン説明会を実施します。受講の不安解消のため講義に加え、オンライン上で気軽に質疑応答いただきます。

学習環境の提供
(e-Learning)

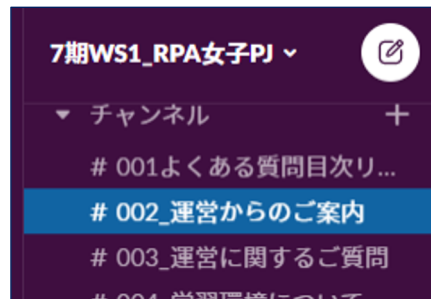


e-Learningにて受講いただきます。時間・場所に拘わらず、自分の都合の良いタイミングで学んでいただけます。

提供プログラム例

IT基礎 ビジネス基礎・マナー
RPA SAP 業務知識
CAD デジタルマーケティング

コミュニティラーニング
環境の提供 (Slack)



学習中はオンライン上にコミュニティを作り受講者同士サポートし合いながら学んでいただきます。専任サポーターにいつでも質問できる体制を作ります。

認定資格の提供



学習中はオンライン上にコミュニティを作り受講者同士サポートし合いながら学んでいただきます。専任サポーターにいつでも質問できる体制を作ります。

キャリアカウンセリング



弊社が用意した資格に合格した場合、キャリアカウンセリングを受けていただき、「MAIA女子」として登録いただけます。その後、弊社から案件のご連絡をいたします。

デジタル人材に必要な素養

♡ マインド

- 今の状況を変えたいと思っている
- 学習を完遂させる意欲

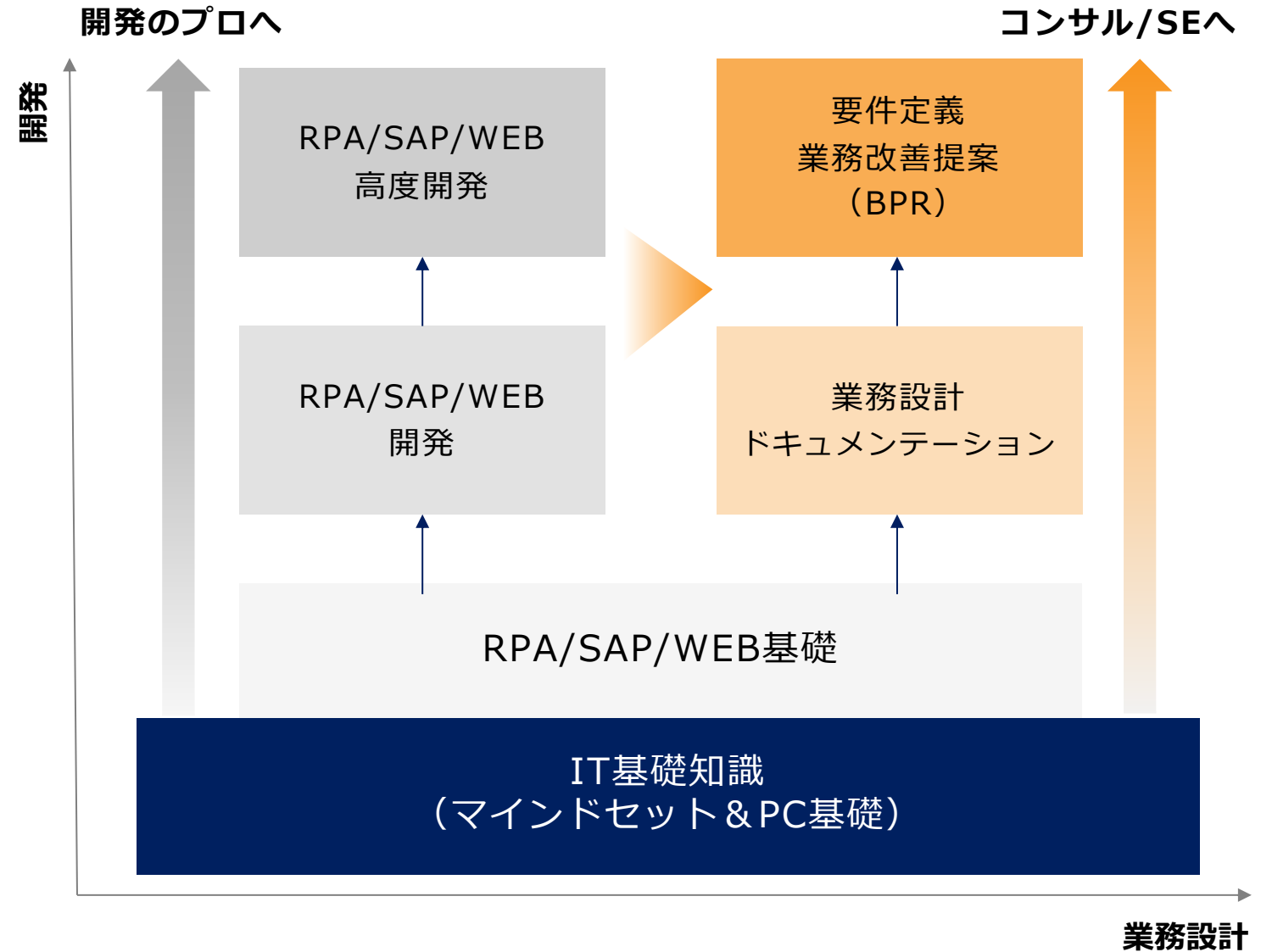
☆ スキル

- タイピングができる
- Officeが利用できる（ベター）

□ 環境

- パソコンがある
- インターネット環境がある

デジタル人材のキャリアパス



1100円～

時給

8000円～

IT初心者

- ・ バックオフィス支援
- ・ カスタマーサポート
- ・ 資料作成サポート
- ・ 調査
- ・ 議事録作成
- ・ 日程調整

コンサル/SEメンバー

- ・ 保守運用
- ・ テスト設計書作成
- ・ 開発設計書作成
- ・ ユーザートレーニング

コンサル/SE PL

- ・ テスト設計
- ・ カスタマイズ設計
- ・ 開発設計
- ・ マネジメント
- ・ プロジェクト進捗・課題管理
- ・ 納品物・成果物管理

コンサル/SE PM

- ・ 業務ヒアリング
- ・ 要件定義
- ・ Fit & Gap分析
- ・ 業務改善提案
- ・ 見積もり
- ・ プロジェクト全体マネジメント
- ・ クライアントコントロール
- ・ 次期提案

開発メンバー

- ・ テスト実施
- ・ 開発（難易度低い）
- ・ ドキュメント作成

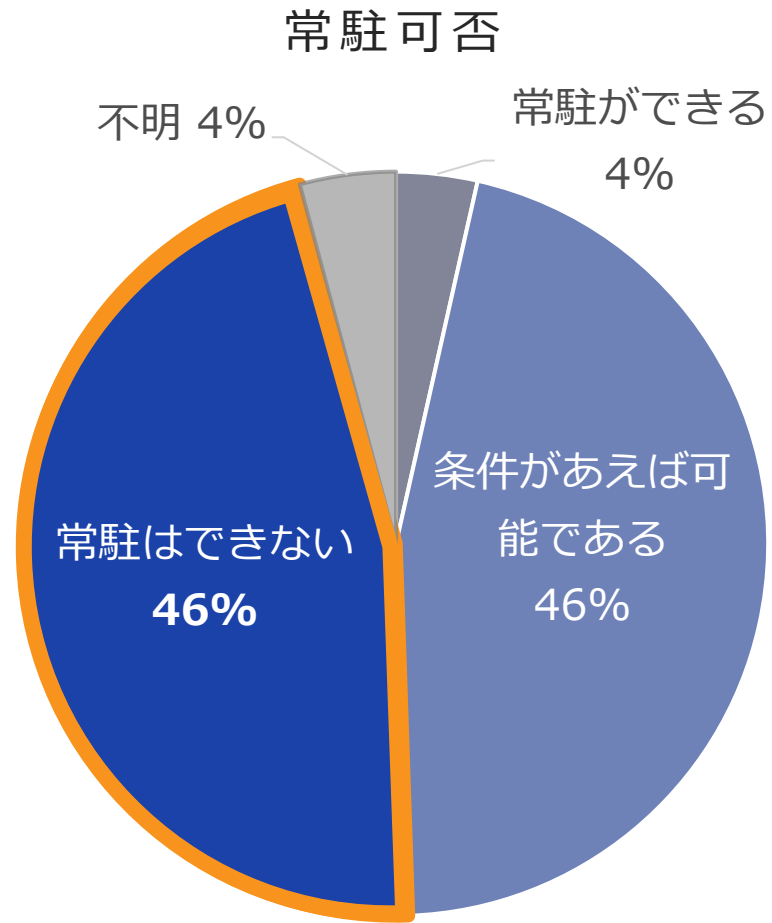
開発PL

- ・ 開発（難易度高め）
- ・ マネジメント
- ・ 開発における進捗・課題管理

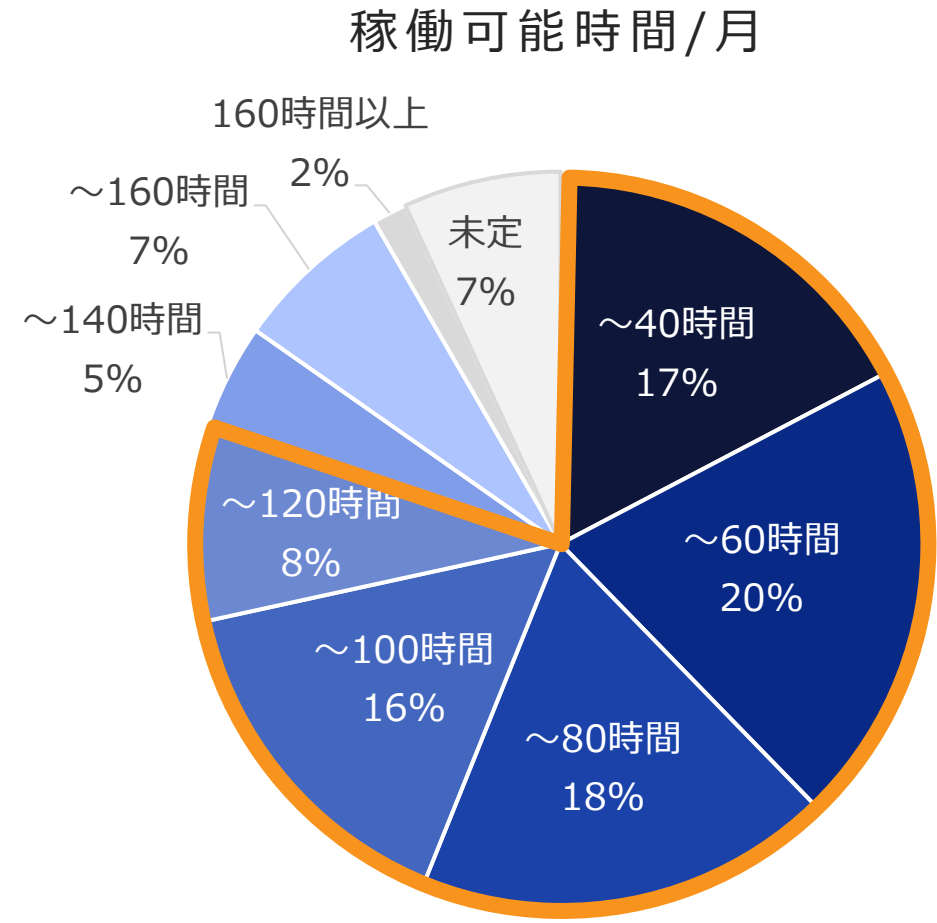
1年～

経験年数

5年～



常駐できない人が46%



稼働可能時間は
120時間以下が80%程度

従来より IT業界では人材確保の 取り組みを進めていた

- ✓ 年齢にとらわれない活用（65歳前後までは、役割・収入も変わらず就労するケースも多い）
- ✓ 若手の採用・教育
（IT業界はもはや人気業界ではない）
- ✓ 外国人材の活用（コロナで入国が難しく）
- ✓ オフショア拠点の活用（日本との経済格差が縮まり、日本向けビジネスは魅力的ではない）

コロナにより IT業界の作業環境・作業慣行も 大きく変わった

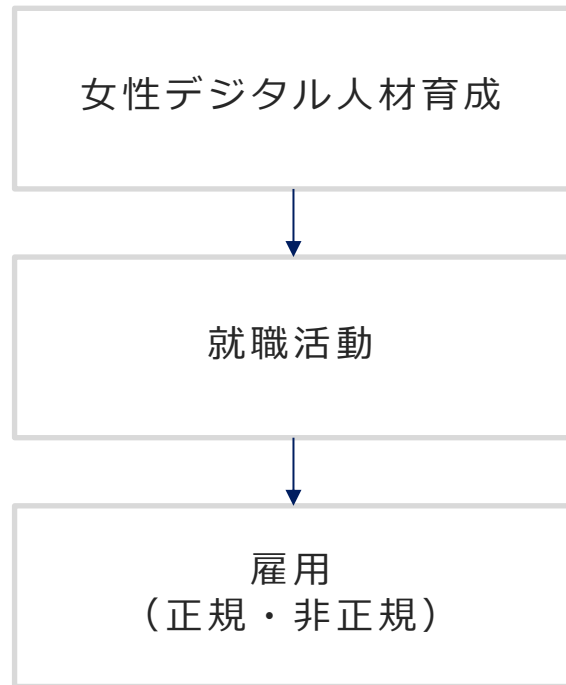
これまで

- ✓ 大都市のオフィスに集まり、フルタイム作業を前提としていた。

コロナ後

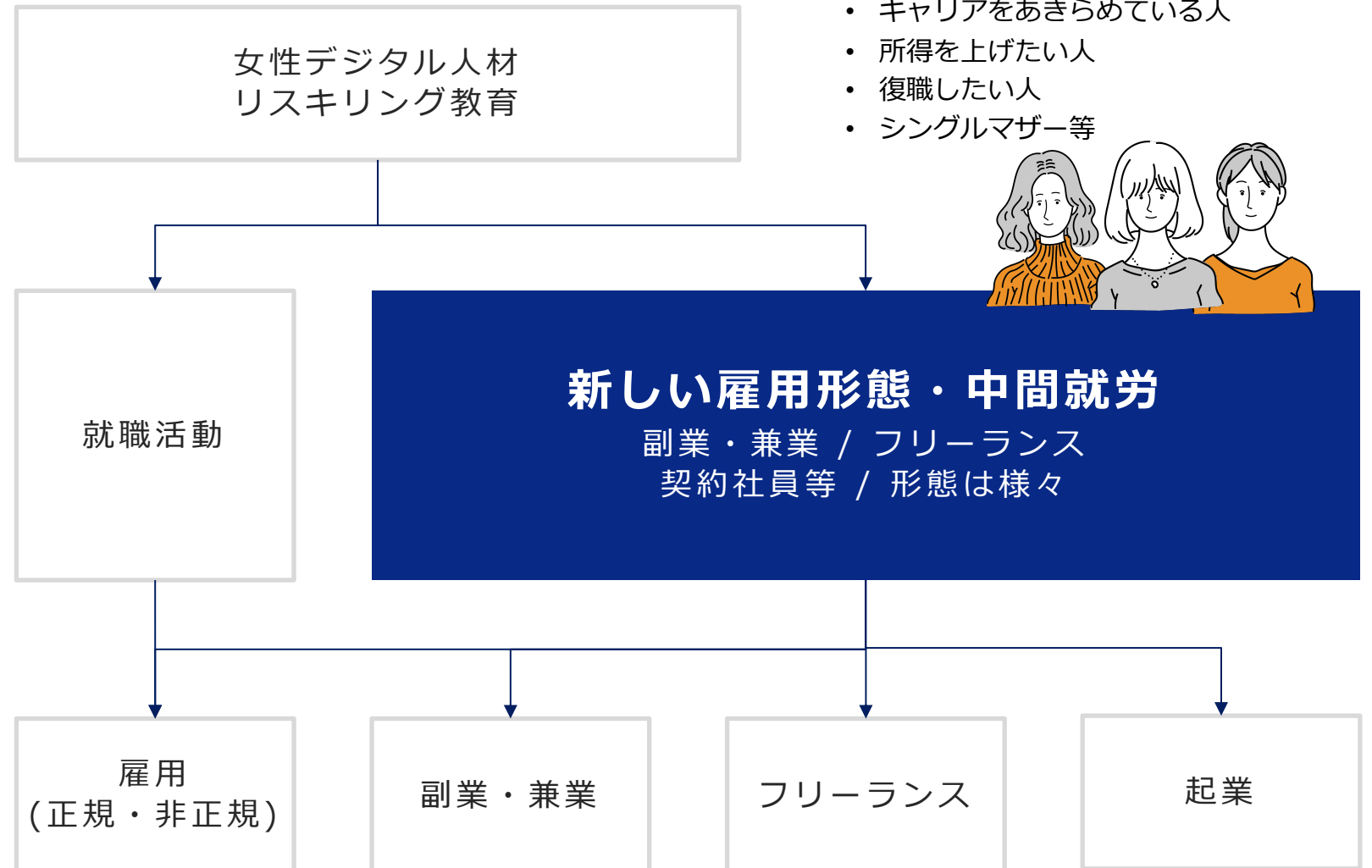
- ✓ リモートでの作業が多く取り入れられるようになった。もともと作業の基盤はシステム化しており、**対面での作業と変わらない品質でリモートでも作業が可能**となった。
- ✓ 作業の種類によっては、**大量・定型化に適した業務もあり**、これら業務については**多数で分担して作業すればパートタイム**での作業も支障なく行う事ができる。

従来



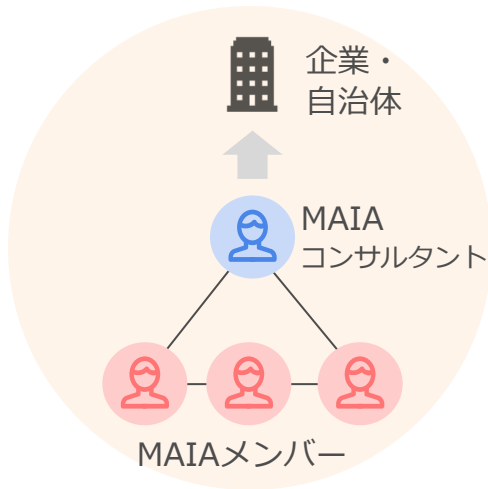
企業側のニーズ（即戦力）と育成された人材のスキルや稼働時間にミスマッチが起き就労に至らないケースが多々ある

MAIA

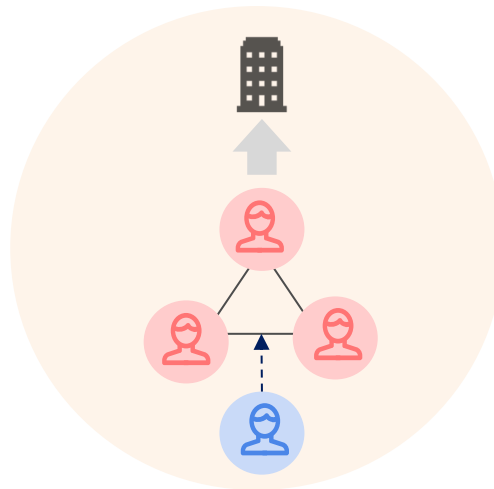


学習後すぐに個人が企業の即戦力として雇用されるのは難しい。
最初はMAIAのコンサルタント監修のもと、女性たちがチームで業務にあたり、即戦力人材としてステップアップする。

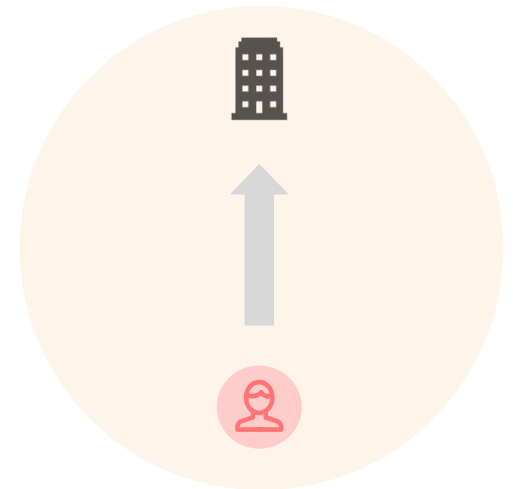
1 MAIAのコンサル×MAIAメンバー



2 MAIAメンバー←MAIA後方サポート



3 MAIAメンバーオンリー



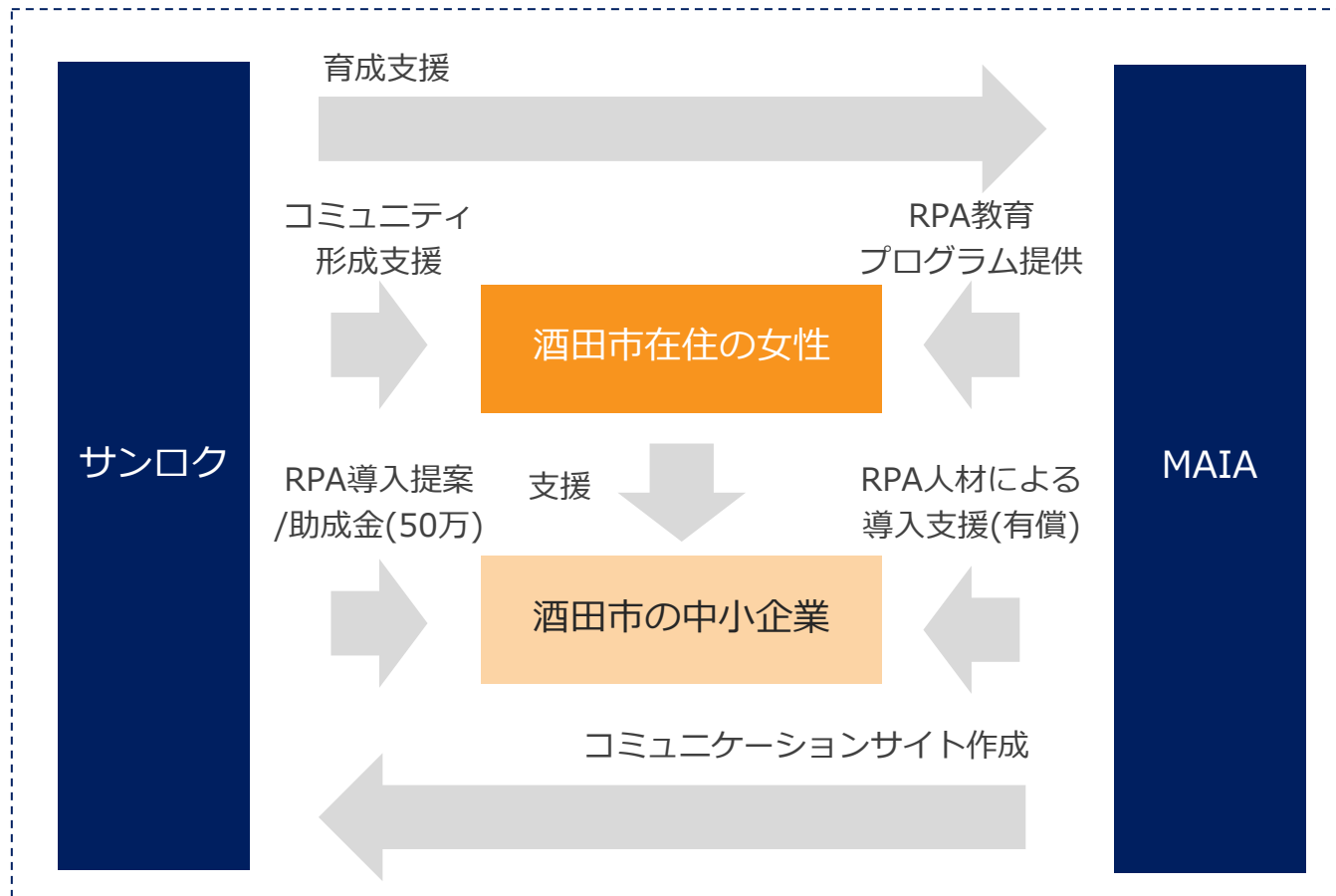
業務概要	MAIAのコンサルタントの教育・指導の元チームでOJT実践	MAIAメンバーがリーダーとなり他メンバーを教育・指導、MAIAは後方サポート	MAIAメンバーがコンサル/SESとして単独勤務・企業が雇用
MAIA⇔企業	業務委託契約（品質・納品責任）	業務委託契約（品質・納品責任）	業務委託契約 or 人材紹介等
MAIA⇔女子	契約社員 or 業務委託契約	契約社員 or 業務委託契約	契約社員 or 業務委託契約 or 企業が雇用
稼働・時給	30～80時間/月 1500円～2500円/時	30～120時間/月 2500円～/時	時短～160時間/月 3000円～/時

MAIAにおける官民連携事例



地方女性による地方中小企業のDX支援

酒田市在住の女性に対しデジタル教育を実施し、育成した女性とともに酒田市の企業へRPA導入を進めている。
この仕組みが**地方の中小企業のDX推進支援**に繋がる。



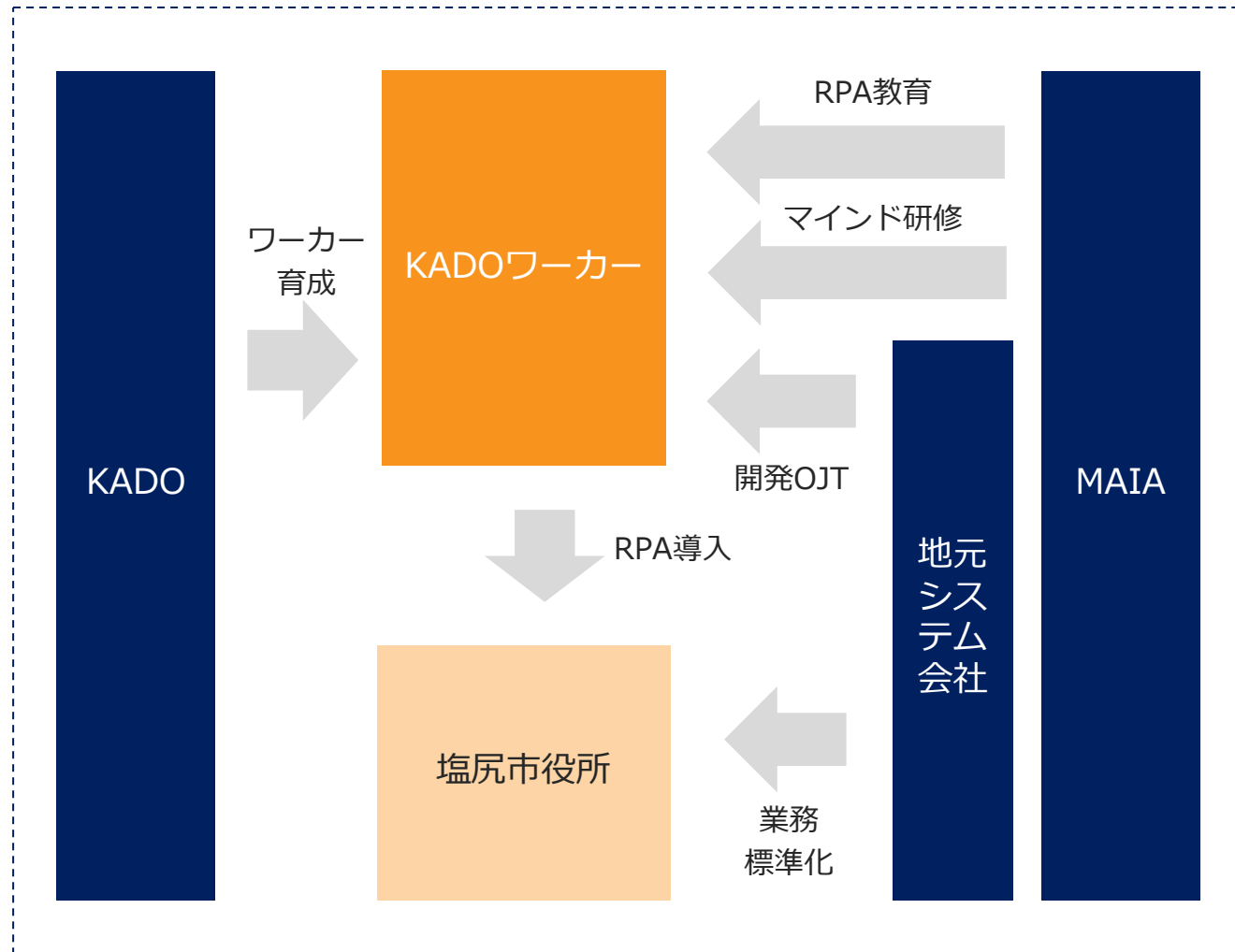
プロジェクト実施の学び

- ・ 地域企業はRPA導入以前のIT化に課題があり、コストもかけられない
- ・ 育成した地域の女性全員がRPAのスキルを身につけられるわけではない

方針転換

- ・ RPAより範囲を広げたDX化支援が必要
- ・ 企業に先駆け自治体のDX化を支援
- ・ RPA以外にもテレワーク、カスタマーサポートなどレベルにあった教育の提供

地方女性による地方自治体のDX支援



クライアント KADO（塩尻市振興公社）

時期 2020年

背景・課題

塩尻市振興公社では長年テレワーカー育成に注力。企業や官公庁におけるアウトソーシング業務を受注しワーカーに発注している。ワーカーの更なるスキルアップの機会を提供することで自立を促したい。将来的にはワーカー自身で仕事を獲得できるよう育成するのが目的。

目的

1. ワーカーへのRPA教育
2. ワーカーへのマインド研修
3. 塩尻市役所へのRPA導入、業務標準化
4. ワーカーのRPA開発OJT

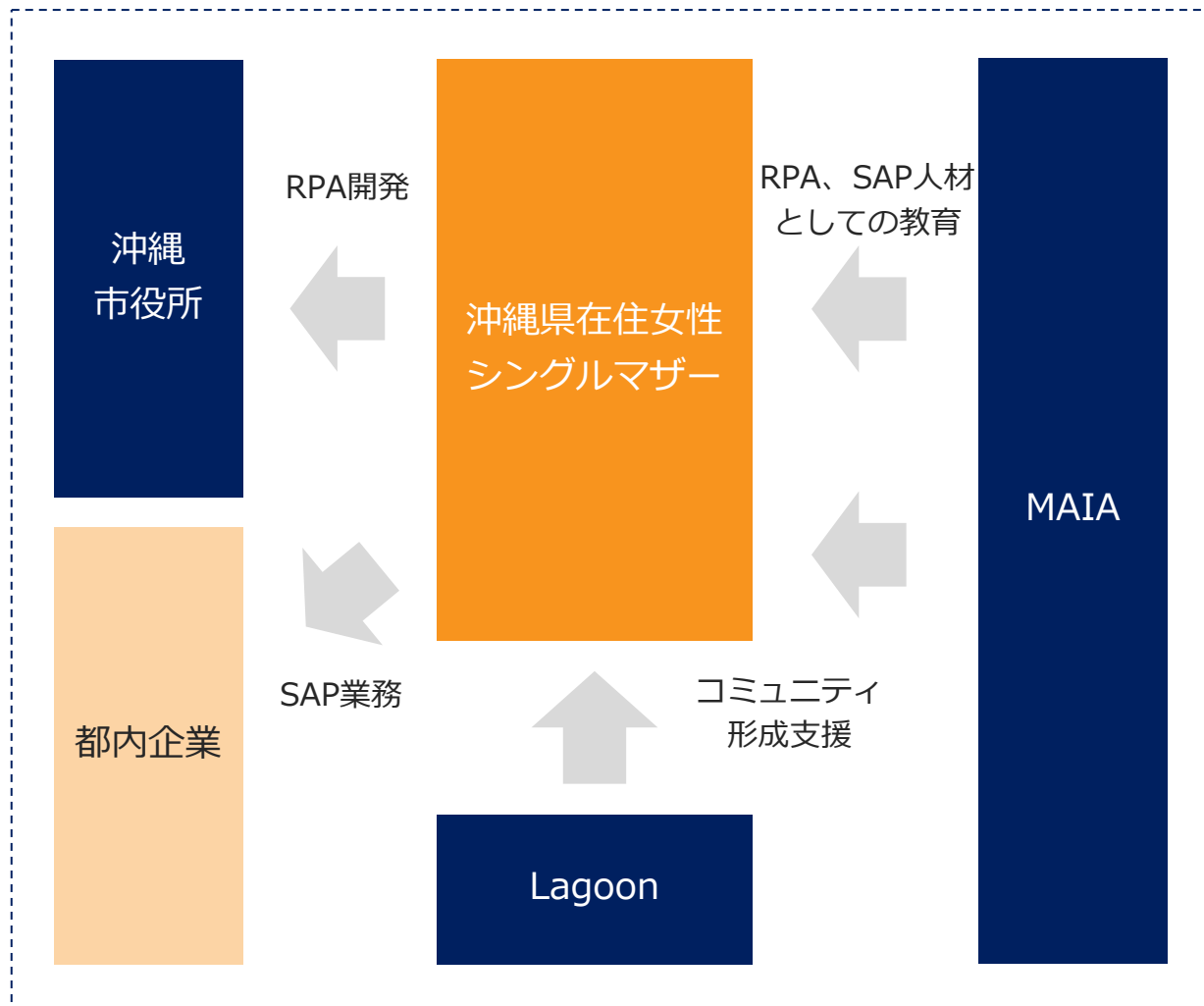
結果

- 6名のワーカーに対しRPA教育、マインド研修実施
- 市役所業務の業務フロー設計
- 塩尻市役所の3業務に対しワーカーへOJTしながらRPA導入

今後の展開

育成ワーカーの増加、受講コースの多様化、コンサルタント人材の育成など

地方女性が都内の大手企業へアサイン



クライアント 沖縄県沖縄市

時期 2020年

背景・課題

観光業と都内からの大型コールセンター誘致に頼ってきたが離職率（全国の35%に対し40%）やシングルマザーの割合（全国平均の2倍）も高く、平均年収も47都道府県中46位（377万円）と低い。そのため、コールセンター業務からの脱却による賃金アップと離職率の低下が望まれる。

目的

1. 県内女性やシングルマザーのスキルアップ（RPA、SAP人材）
2. 中間就労・再就職に向けたコミュニティ形成
3. 沖縄市役所、都内大手企業へアサイン

琉球新報に掲載されました／



沖縄後援自治体



沖縄市



南城市



糸満市

「MAIAメンバー」の活用企業は80社以上あり、現時点でも協力企業は徐々に増加している。
また、沖縄をはじめとした様々な自治体でもMAIAメンバーが、活用されている。

RPAテクノロジーズ株式会社（RPA）

- ✓ 中間就労、業務委託
- ✓ RPA導入先のクライアントの保守運用、開発業務など
MAIAの元10～300名単位のチームで業務を実施
- ✓ RPA周辺ツールをはじめ、女性達の
さらなる高度スキルを共に開発



アビームコンサルティング株式会社（SAP）

- ✓ 中間就労
- ✓ 2つのプロジェクトにおいてSAP人材のアサイン実施。
沖縄の女性も2名参加
- ✓ SAP人材を育成しながら
徐々に人数を増加予定



株式会社Cogent Labs（AI-OCR）

- ✓ 中間就労
- ✓ AI-OCRの帳票設定のクライアントサポート
10数名のチームで実施
- ✓ 新しいバージョンのAI-OCRの
教育等も実施、育てながらアサイン

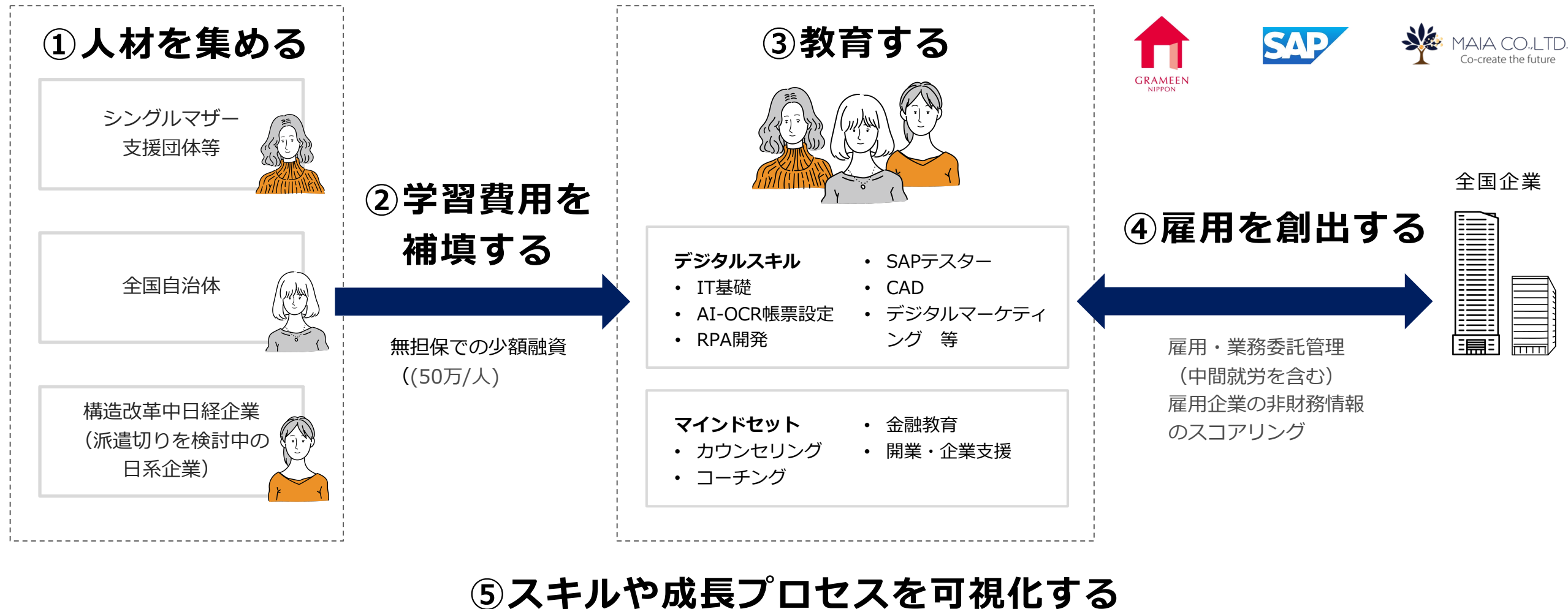


沖縄市役所（RPA）

- ✓ 中間就労
- ✓ 市役所のRPA開発支援、テストの実施
沖縄市で育成したRPA人材2名活躍
- ✓ RPA周辺ツールをはじめ、女性たちの
さらなる高度スキルを共に開発

グラミン日本、SAP、MAIAの3社共同で 女性デジタル人材の募集から教育、就労支援まで一貫して行う。

就労に必要な環境や学習費用の補填も実施し、育成された人材のスキルや成長プロセスも可視化することでより価値のある就労につなげる。



- **リスキングされた女性デジタル人材を確実に就労に結び付けるためにも、実践的にスキルを身に着けるための中間就労期間が必要**
→教育企業と出口企業が協力して仕組みを作る
- **女性デジタル人材のための中間就労を実現するためには、女性の活躍に前向きな企業の協力が不可欠であり、そのための仕組みづくりや地域における官民連携の取組が必要**
→入口（集客）から教育、出口（就労）への一貫したサポートを民間と地方自治体で設計する
- **女性がライフスタイルに合わせて柔軟に就業継続するためには、「テレワーク」を視野に入れたフリーランス、副業・兼業など多様な働き方を可能とする人材育成の視点が重要**
→それを踏まえた女性デジタル人材育成の仕組みを構築する必要がある

電話でのお問い合わせ

050-1745-9639

メールでのお問い合わせ

info@maia.co.jp

公式ホームページ
株式会社MAIA



<https://www.maia.co.jp/>

女性の働き方を共に考えるメディア
We.MAIA



<https://www.mpf.maia.co.jp/>

自治体のDXに特化した情報サイト
自治体DX白書



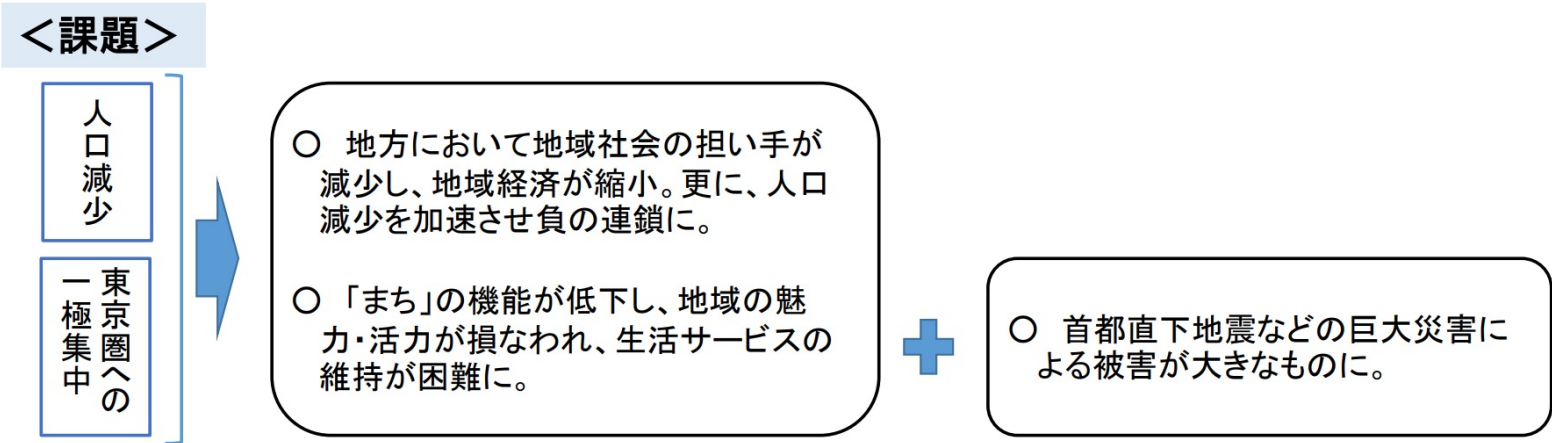
<https://dxhakusho.com/>

Appendix



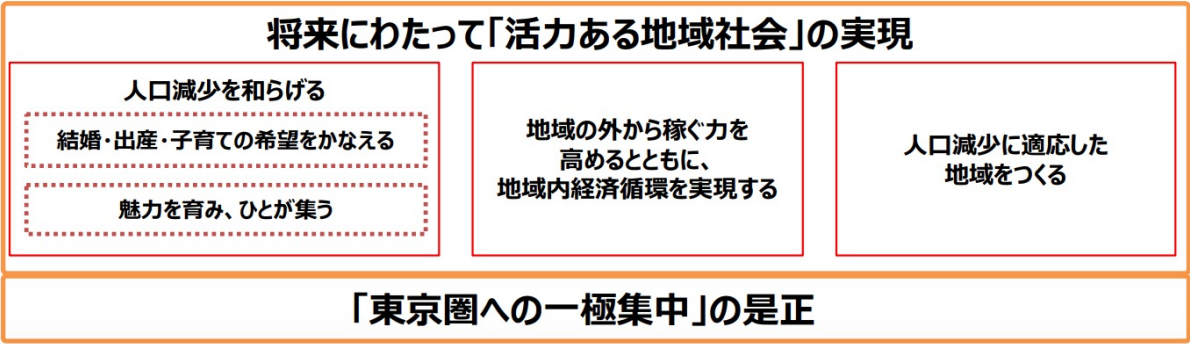
人口減少に備え、「東京圏への一極集中」の是正

第2期「総合戦略」 <地方創生の目指すべき将来>



<地方創生の目指すべき将来>

⇒『将来にわたって「活力ある地域社会」の実現』と、『「東京圏への一極集中」の是正』を共に目指す。

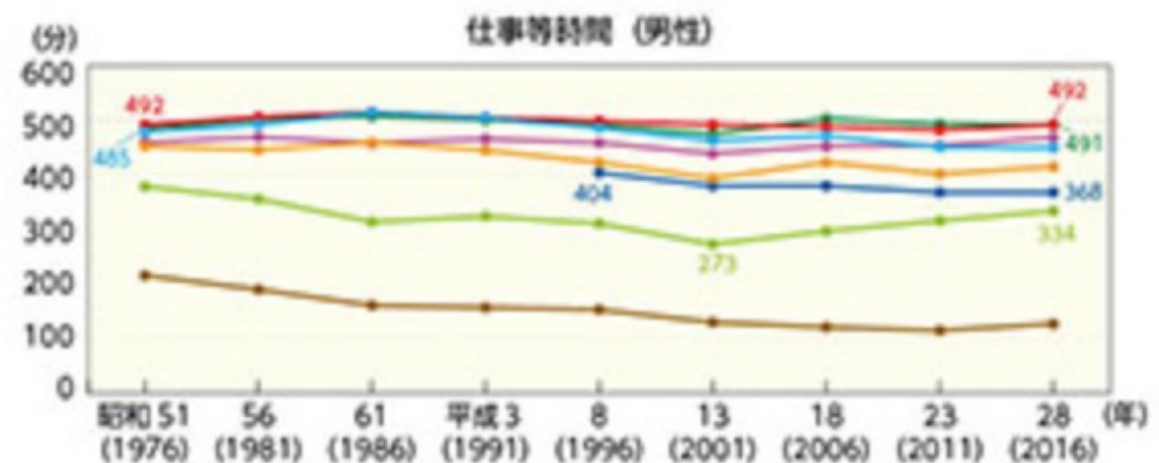
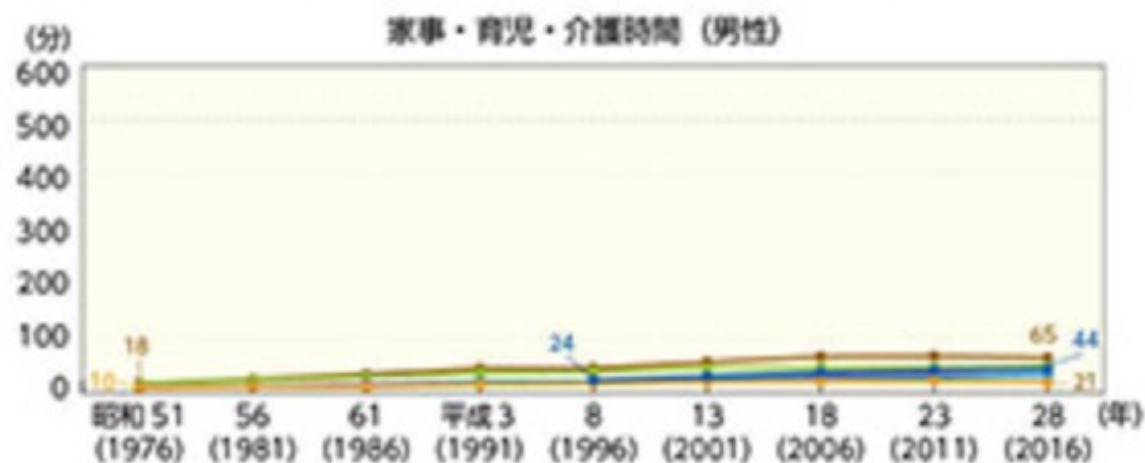
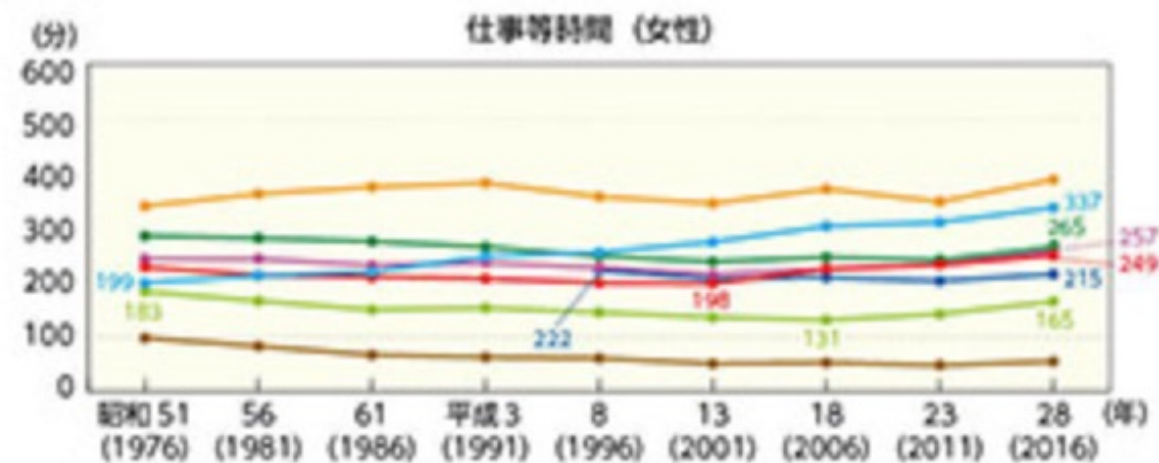


ジェンダー・ギャップ指数： 健康・教育・政治・経済の4部門で男女格差を測り数値化



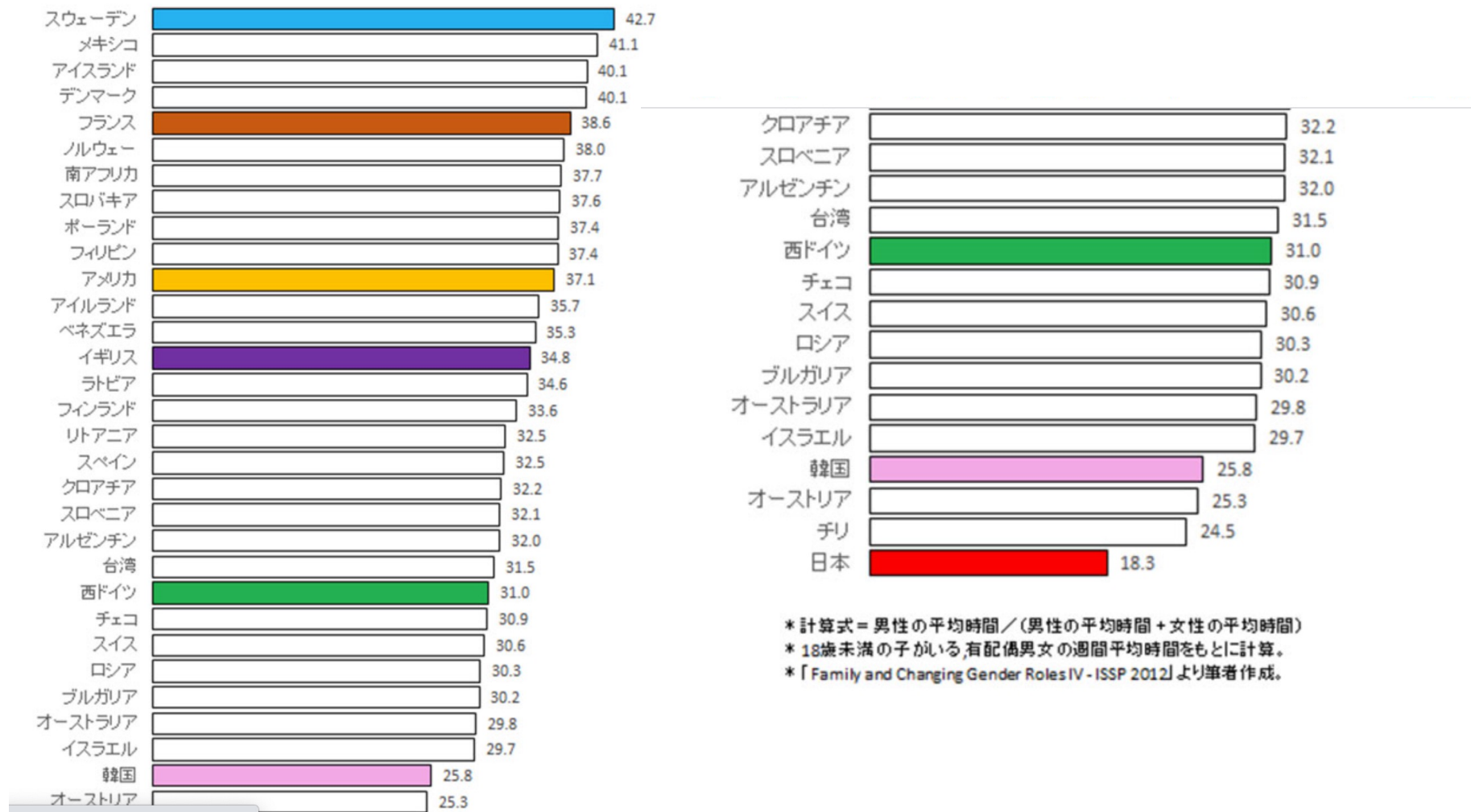
ジェンダーギャップ指数 (2021) 上位国及び主な国の順位				
順位	国名	値	前年値	前年からの 順位変動
1	アイスランド	0.892	0.877	－
2	フィンランド	0.861	0.832	1
3	ノルウェー	0.849	0.842	-1
4	ニュージーランド	0.840	0.799	2
5	スウェーデン	0.823	0.820	-1
11	ドイツ	0.796	0.787	-1
16	フランス	0.784	0.781	-1
23	英国	0.775	0.767	-2
24	カナダ	0.772	0.772	-5
30	米国	0.763	0.724	23
63	イタリア	0.721	0.707	13
79	タイ	0.710	0.708	-4
81	ロシア	0.708	0.706	－
87	ベトナム	0.701	0.700	－
101	インドネシア	0.688	0.700	-16
102	韓国	0.687	0.672	6
107	中国	0.682	0.676	-1
119	アンゴラ	0.657	0.660	-1
120	日本	0.656	0.652	1
121	シエラレオネ	0.655	0.668	-10

男女で家事・育児・介護時間に大きな乖離がある



日本は家事分担率において世界的に見て極めて特異

図1 子持ちの有配偶男性の家事・家族ケア分担率



地方の男女格差はより深刻となっている

	総合スコア	経済	教育	健康	政治
全国	0.645	0.693	0.870	0.963	0.055
北海道	0.627(11)	0.673(10)	0.848(11)	0.955(11)	0.031(11)
東北	0.642(8)	0.716(2)	0.854(9)	0.964(6)	0.036(9)
北関東・甲信	0.646(7)	0.688(9)	0.872(4)	0.969(1)	0.055(5)
南関東	0.654(2)	0.696(7)	0.866(6)	0.962(8)	0.090(1)
東海	0.638(10)	0.671(11)	0.862(8)	0.969(2)	0.051(6)
北陸	0.649(4)	0.720(1)	0.854(10)	0.965(4)	0.059(4)
近畿	0.649(6)	0.691(8)	0.870(5)	0.963(7)	0.070(2)
中国	0.649(5)	0.700(6)	0.887(3)	0.959(10)	0.050(7)
四国	0.650(3)	0.701(5)	0.888(2)	0.965(5)	0.048(8)
九州	0.641(9)	0.708(3)	0.863(7)	0.961(9)	0.032(10)
沖縄	0.659(1)	0.705(4)	0.899(1)	0.966(3)	0.067(3)

※九経連の資料を基に作成。数値が1に近いほど男女格差は小さいことを示す。
カッコ内の数字は順位

地方から特に若い女性が流出。 地域における女性の割合は下がり続けている

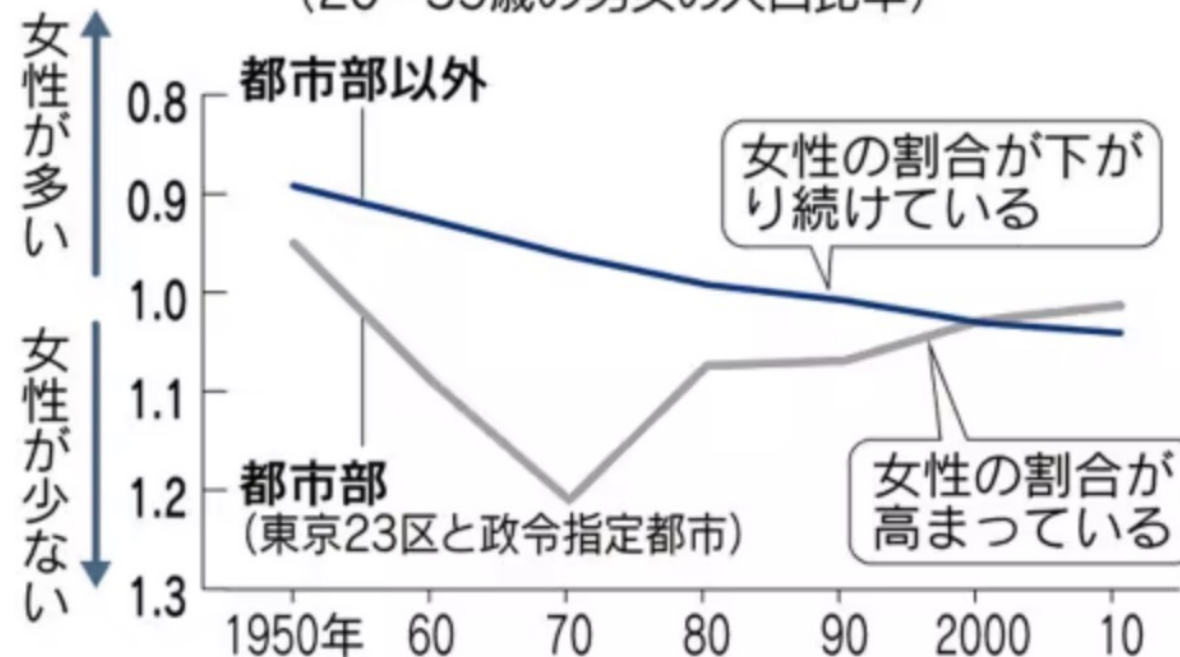
地方からの転出超過は女性に目立つ

- 転入超過
- 転出超過で超過は男性に多い
- 転出超過で超過は女性に多い

群馬は男性に限ると転入超過。総務省の住民基本台帳人口移動報告の2014年～20年の合計



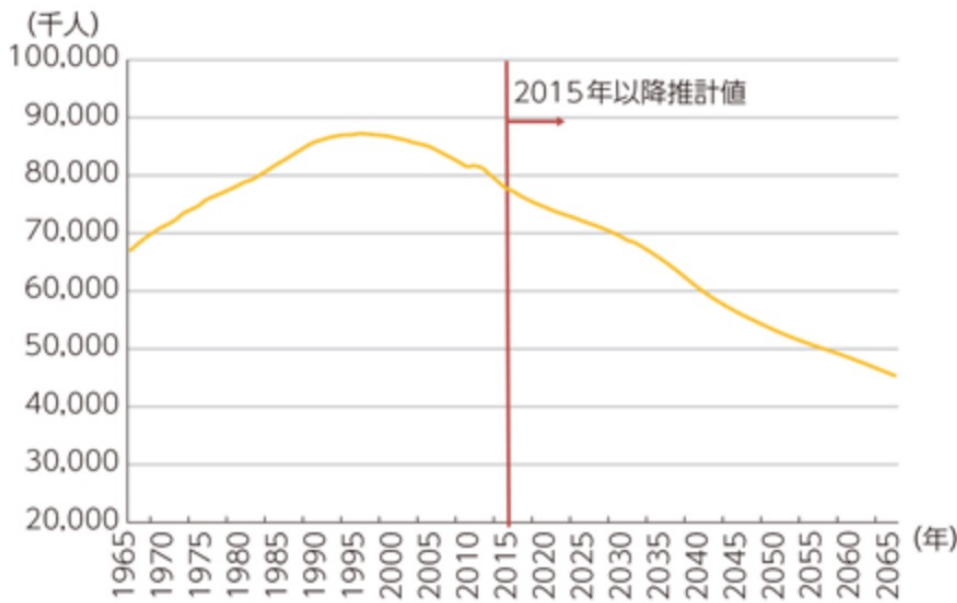
都市部に若い女性が増えている (20～39歳の男女の人口比率)



(注) 国勢調査から、国立社会保障・人口問題研究所の林玲子氏が分析したものを基に作成

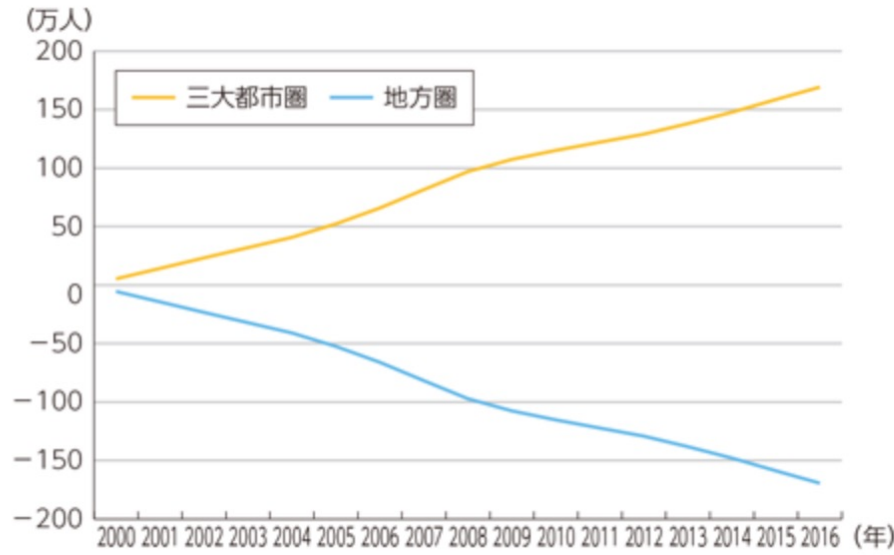
生産人口はこれからどんどん減っていく。 地方と三大都市の人口差も顕著

図表4-1-1-1 我が国の生産年齢人口の推移



(出典) 2015年まで：総務省「国勢調査」、「人口推計（各年10月1日現在）」、2016年以降：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年4月）」（出生中位・死亡中位推計）

図表4-1-1-2 三大都市圏及び地方圏の転出入超過数の累計（2000年～2016年）



三大都市圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県

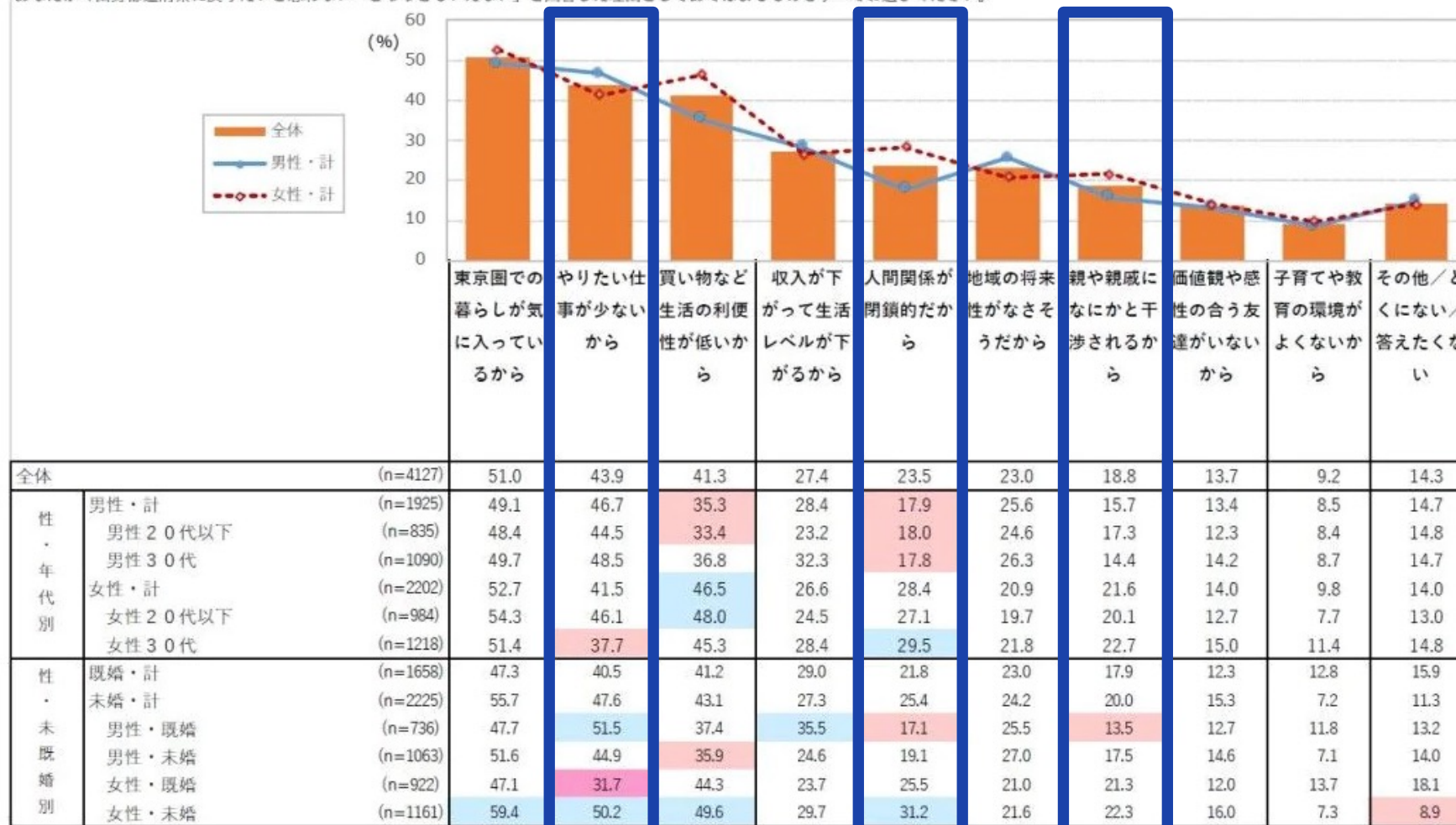
(出典) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

「図表4-1-1-2 三大都市圏及び地方圏の転出入超過数の累計（2000年～2016年）」の[Excelはこちら](#) / [CSVはこちら](#)

“やりたい仕事がない”以外に女性を抑圧する文化にも理由が

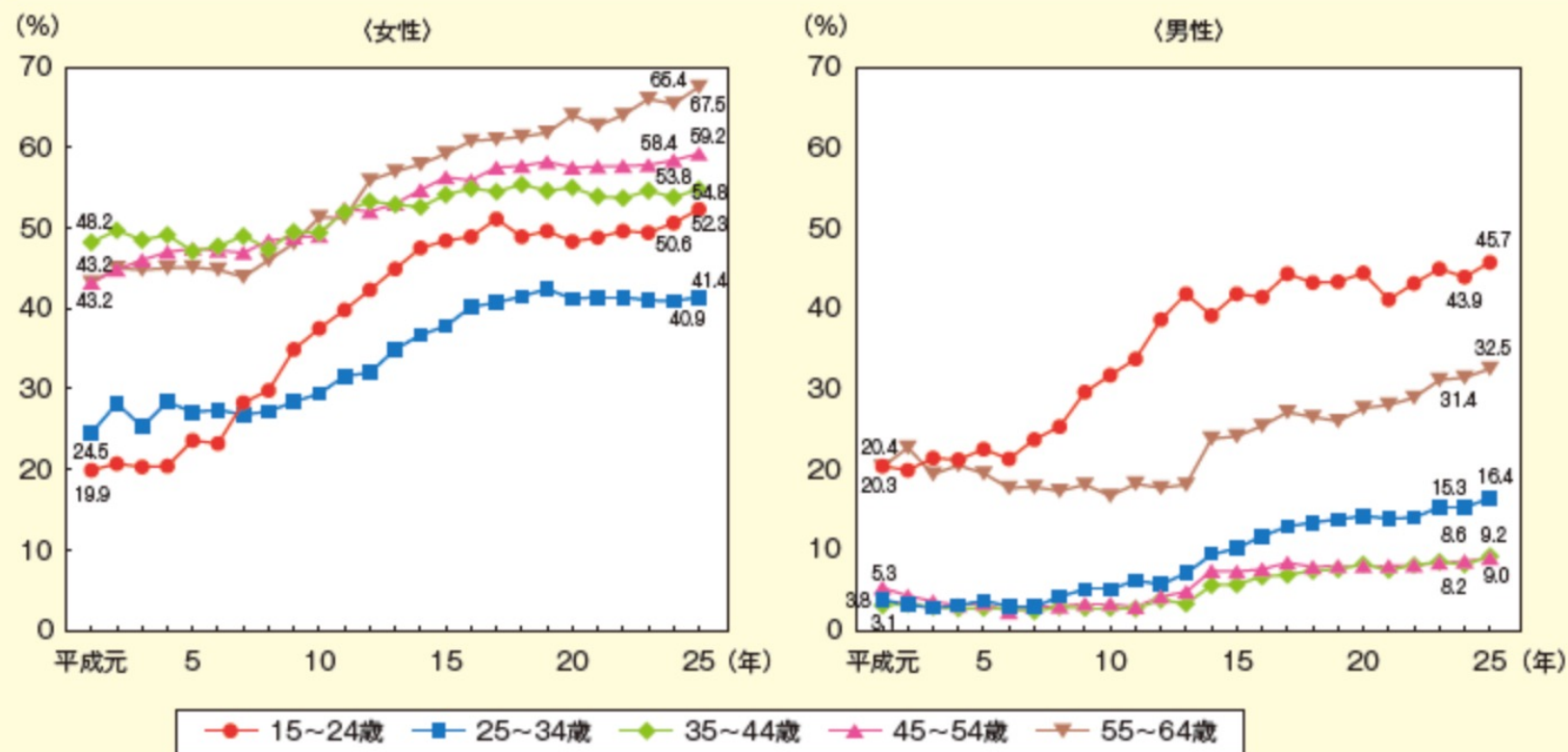
■非Uターン意向理由（出身者調査、Uターン態度保留・非意向者／複数回答）

あなたが「出身都道府県に戻りたいと思わない・どちらともいえない」と回答した理由としてあてはまるものをすべてお選びください。



多くの女性が“非正規雇用”で働いている

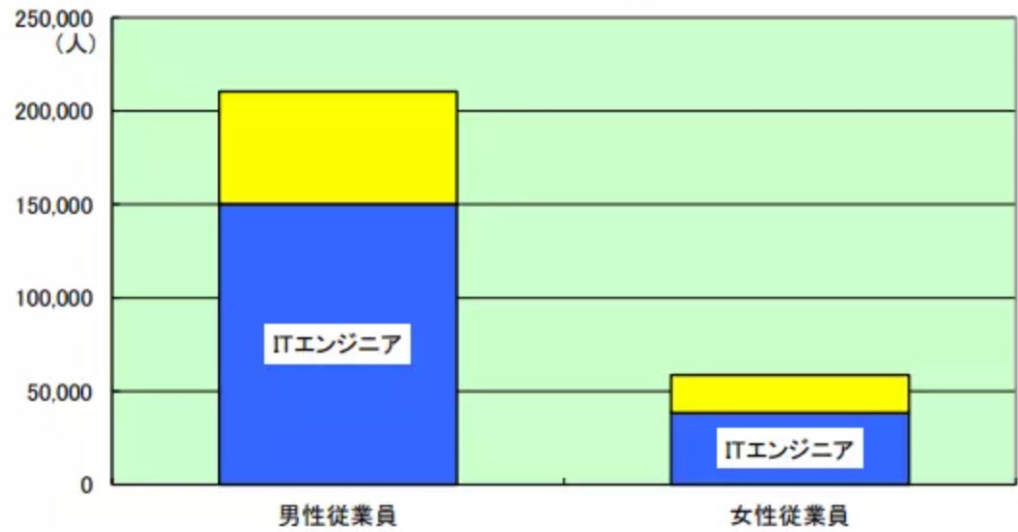
1-2-6図 男女別・年齢階級別非正規雇用の割合の推移（男女別）



- （備考） 1. 平成元年から13年までは総務庁「労働力調査特別調査」（各年2月）より、14年以降は総務省「労働力調査（詳細集計）」（年平均）より作成。「労働力調査特別調査」と「労働力調査（詳細集計）」とは、調査方法、調査月等が相違することから、時系列比較には注意を要する。
2. 非正規雇用者の割合 = (非正規の職員・従業員) / (正規の職員・従業員 + 非正規の職員・従業員) × 100。
3. 平成23年のデータは、岩手県、宮城県及び福島県について総務省が補完的に推計した値を用いている。

IT業界における従業員全体の男女比はおよそ8:2

図表2-48 従業員構成図



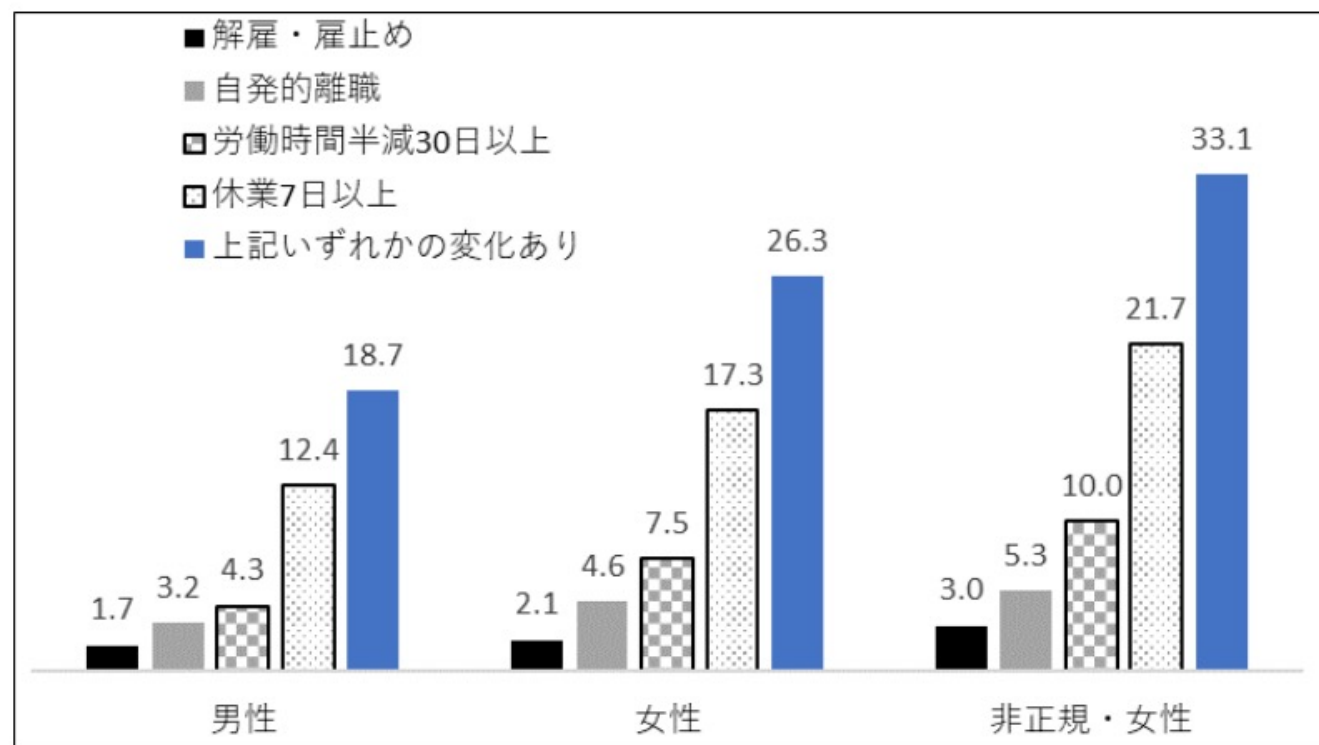
図表2-49 従業員構成表

	従業員			(うち、ITエンジニア)		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
人数(人)	210,317	58,642	268,959	150,185	38,377	188,562
1社平均(人)	694.1	193.5	887.7	495.7	126.7	622.3
構成比(%)	78.2	21.8	100.0	55.8 (79.6)	14.3 (20.4)	70.1 (100.0)
平均年齢(歳)	41.4	36.9	40.4	※上記構成比上段は従業員合計に対する比率		

出典：経済産業省「2017 年版情報サービス産業 基本統計調査」P29

解雇や労働時間の激減等、 雇用状況に大きな変化があった“非正規・女性”は男性の1.8倍

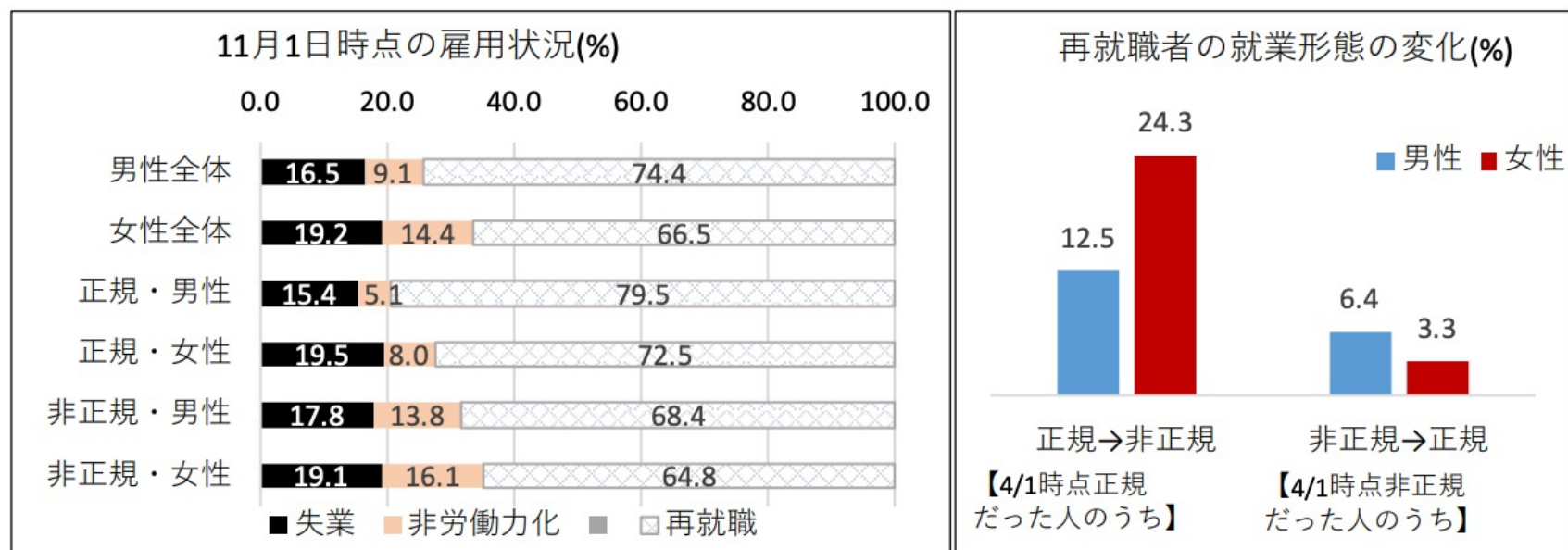
図表1 4月1日以降の約7か月間、雇用に変化が起きた民間雇用者の割合(%)



出典：「新型コロナウイルスと雇用・暮らしに関する NHK・JILPT 共同調査」のスクリーニング調査(n=67,844)より集計（「就業構造基本統計調査」の分布に準じた WB 集計値）。詳細な結果は付表1 参照。

7ヶ月後に再就職できた割合は男性より低い。 失業者の割合は男性の1.2倍

図表2 解雇・雇止めにあった者における2020年11月1日時点の雇用状況(%)



出典：「新型コロナウイルスと雇用・暮らしに関する NHK・JILPT 共同調査」のスクリーニング調査より集計（「就業構造基本統計調査」の分布に準じた WB 集計値）。集計対象者は、解雇・雇止めにあった 1,271 人である。詳細な結果は付表 2 参照。

注： 失業—離職中/無職（求職活動をしていた）

非労働力化—離職中/無職（求職活動をしていなかった）※無職の学生・専業主婦（夫）を含む。

① 飲食・宿泊業の多さ ② 6割弱が非正規雇用 ③ 家事育児負担の偏り

図表 10 「雇用に変化あり」と「収入 3 割以上減少」の確率推定 (Probit モデル)

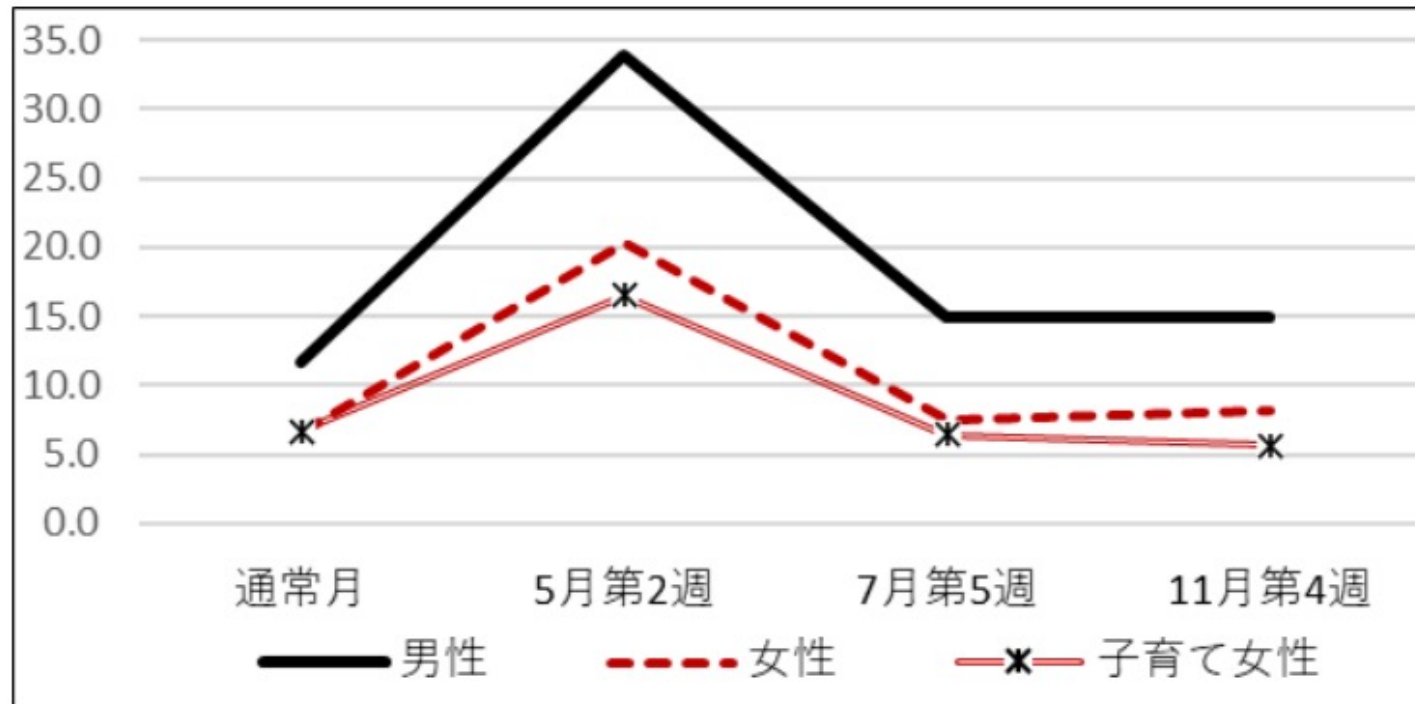
	雇用に変化あり		収入 3 割以上減少	
	(1) Base	(2) Full	(3) Base	(4) Full
女性	0.0532 ***	0.0051	0.0238 ***	-0.0036
	0.0150	0.0164	0.0094	0.0101
年齢層：20-24歳 (ref=25-54歳)	0.1515 ***	0.0746 ***	0.0672 ***	0.0362 ***
	0.0244	0.0230	0.0106	0.0095
55-64歳	-0.0255	-0.0516 ***	0.0306 **	0.0184 *
	0.0171	0.0169	0.0106	0.0106
学歴：中学校・高校卒 (ref=大学 (院) 卒)	0.0667 ***	0.0313 *	0.0254 ***	0.0106
	0.0180	0.0170	0.0100	0.0095
短大・高専等	0.0695 ***	0.0670 ***	0.0208 *	0.0154
	0.0187	0.0178	0.0123	0.0129
未成年子あり		-0.0523 **		-0.0320 **
		0.0225		0.0162
女性×未成年子あり		0.0366		0.0357 *
		0.0304		0.0215
非正規雇用者		0.0960 ***		0.0474 ***
		0.0139		0.0083
業種：飲食サービス業、宿泊業 (ref=製造業)		0.2075 ***		0.0542 ***
		0.0367		0.0149
生活、娯楽等サービス業		0.0477 *		0.0058
		0.0273		0.0155
卸売業、小売業		-0.0278		-0.0158
		0.0252		0.0173
医療、福祉		-0.1541 ***		-0.0383 *
		0.0242		0.0207
情報通信業		-0.1350 ***		-0.0150
		0.0317		0.0245
その他		-0.0218		-0.0053
		0.0211		0.0158
都道府県ダミー	Yes	Yes	Yes	Yes
標本サイズ	5,000	5,000	4,527	4,527

出典：「新型コロナウイルスと雇用・暮らしに関する NHK・JILPT 共同調査」の本調査より集計（「就業構造基本統計調査」の分布に準じた WB 集計値）。

注：(1) 各説明変数について、限界効果（1 行目の数値）と標準誤差（2 行目の数値）が報告されている。

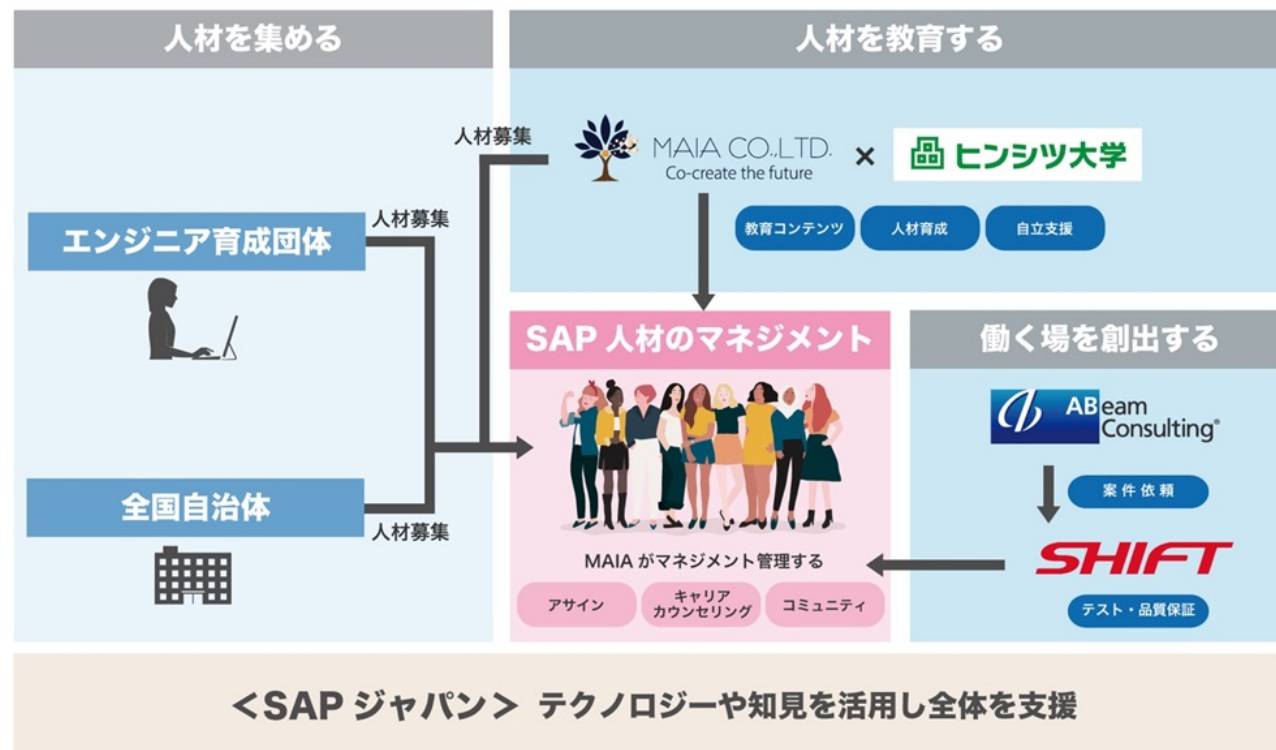
男性はそれなりにテレワークが定着。 女性のテレワーク比率はコロナ前の水準より低い

図表7 週1日以上在宅勤務・テレワークの割合(%)



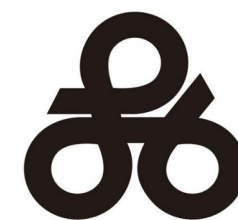
出典：JILPT「新型コロナウイルス感染拡大の仕事や生活への影響に関する調査」（5月調査、8月調査、12月調査）より筆者が集計。詳細な結果は付表5参照。

アビーム、SAP、SHIFT、MAIAの4社で沖縄の女性をはじめとしたSAP人材の育成と就労支援を実施



アビームコンサルティング × SAP × SHIFT × MAIA の 4 社で、SAP 人材育成のスキームを構築。
SAP 人材育成プログラムの提供及び、コミュニティを通じた人材の育成支援を実施。

沖縄後援自治体



沖縄市



南城市



糸満市

沖縄県の女性2名が都内のアビームコンサルティングのプロジェクトにアサイン

SAP 会社概要 “世界最大のビジネスソフトウェア企業”

日本をはじめ世界各国のデジタル変革をご支援しております

Help the world run better and **improve people's lives.**

世界をより良くし、人々の生活を向上させる



180+

カ国



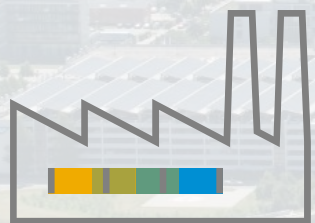
100,000+

社員数



3.5兆円

売上



26

業種



440,000+

顧客社数



92%

Forbes Global 2000
企業のうちSAP利用社



世界のGDP総計の約77%の経済に寄与

グラミン銀行 – Bank for the Poor



- グラミン日本は、1983年にムハマド・ユヌス博士によりバングラデシュで創立されたマイクロファイナンス機関、グラミン銀行の日本版
- 貧困や生活に困窮する人々に低金利・無担保で少額融資を行い、貧困脱却・生活自立を支援。設立以来延べ900万人以上の女性たちに融資を実施
- 世界40か国以上で展開され、途上国のみならず、欧米先進国でも貧困削減に貢献



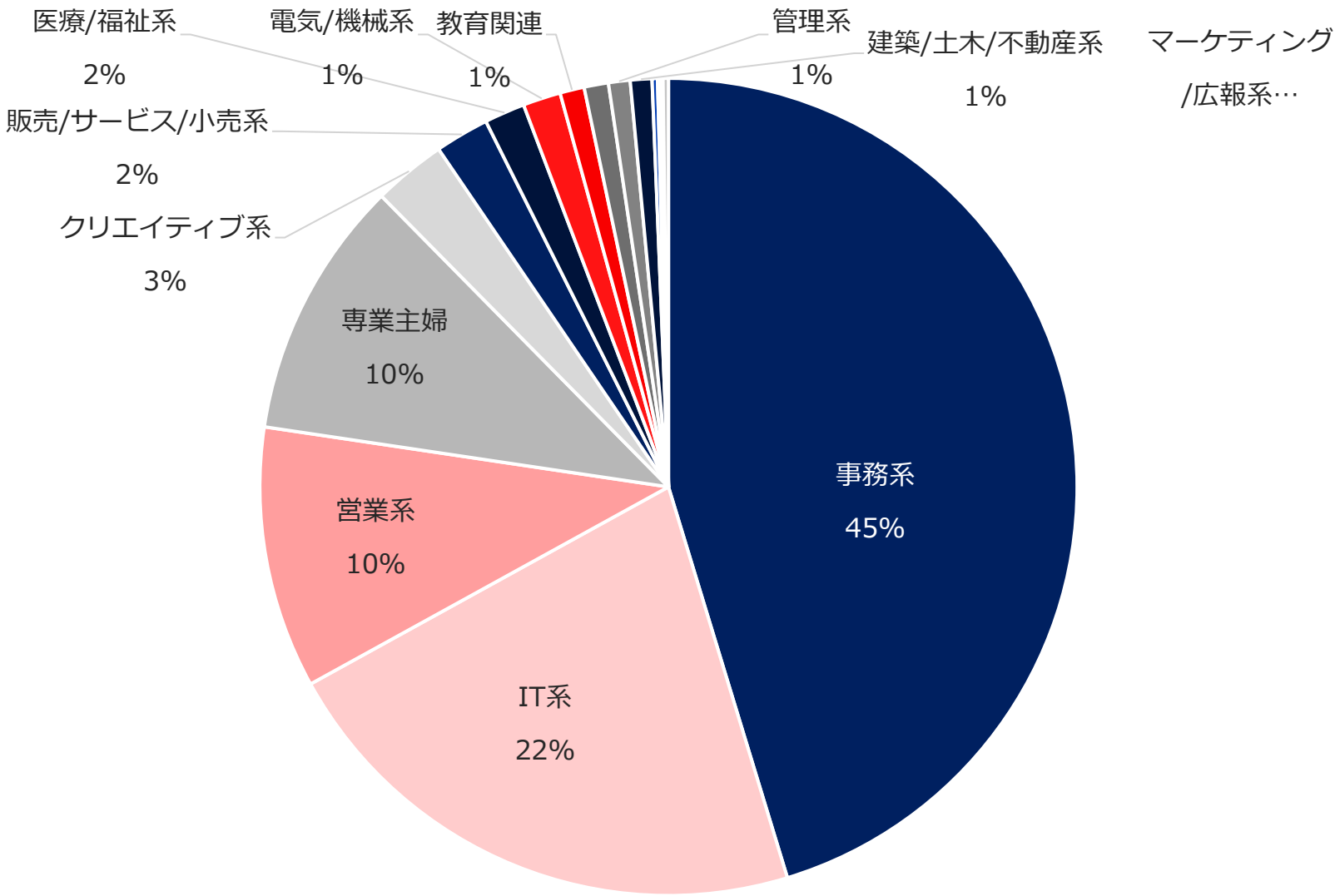
ノーベル平和賞を含む受賞歴

- 2006年に貧困層の自立を支援した功績により、ユヌス博士とグラミン銀行がノーベル平和賞を共同受賞
- ユヌス博士は、東京オリンピック開会式にて「オリンピックローレル」を受賞

MAIAメンバー

RPA	966名
AI	14名
ウェブマ	25名
CAD	8名

RPA習得者の中には、AI・デジタルマーケティング・CADなどの試験に合格実績のある女性も多数。
(Web開発やライター経験者も)



カテゴリ	カリキュラム内容	獲得スキル	学習目安時間
RPA（BizRobo!） ラーニング （RPA人材育成講座）	基本問題 / 応用問題 / 発展問題 / 実践問題 / Device Automation演習 Device Automation演習 / 仮想OJT / 認定試験	RPAの詳細理解 / RPA（BizRobo!）の基本的な開発、テスト エラーハンドリング 製品特有の仕様、仕組みの理解、活用 現場での開発の疑似体験 / MAIAによる認定	20～30時間
SAPラーニング （SAP人材育成講座）	テスト基礎1～4 / SAP概要 / 業務知識 / SAP操作実習 / SAPテスト実行 認定試験	システムテストの基礎知識と実施 / SAP概要の理解 SAPに必要な業務知識の理解（販売(SD)、会計(FI)、購買(MM) SAPの操作 SAPのマスタ、トランザクションの理解 SAPテストの基礎知識とSAPテストの実施 / MAIAによる認定	180時間
RPA（Ui-Path）ラーニング	基本問題 / 応用問題 / 発展問題 / 実践問題	RPAの詳細理解 / RPA（Ui-Path）の基本的な開発、テスト エラーハンドリング / 製品特有の仕様、仕組みの理解、活用	20時間
xoBlosラーニング	基本問題1～6 / 応用問題1～6	xoBlosの詳細理解 / xoBlosの基本的な開発	10時間
ABBYYラーニング （AI-OCR）	基本1 / 基本2	ABBYYの詳細理解 / ABBYYを活用しての帳票の詳細設定、カスタマイズ	10時間
Web開発	Webサイト制作講座～CSS編～ / Webサイト制作講座～HTML編～ Webサイト制作講座～JavaScript編～ / PHPプログラミング講座（初級） PHPプログラミング講座（中級） / WordPress講座 / Webデザイン講座	WEB開発に必要な言語の理解 / WEBの基本的な開発 / WEBのデザイン	30～40時間
業務分析	業務フロー / 販売管理 / 会計管理 / 人事給与 業務フローとユーザーヒアリング / 業務分析とシナリオ作成	コンサル/SEになるための必要な業務知識 / AS-IS、TO-BE設計 / 業務改善提案	12時間
テレワーク	テレワーク支援 基礎講座 / テレワーク基礎 テレワーク概論 テレワーク基礎 テレワークのための業務 / 環境・ツール紹介 テレワーク基礎 テレワーク導入支援の進め方	クライアントのテレワーク導入推進をできるための知識 テレワークに使えるツールの理解	10時間

カテゴリ	カリキュラム内容	獲得スキル	学習目安時間
デジタルマーケティング基礎	デジタルマーケティング基礎講座 / マーケティングデータ基礎講座 デジタル広告指標基礎講座 / デジタル広告基礎講座 アドテクノロジー基礎講座 / リスティング広告基礎講座 ディスプレイ広告基礎講座 / DSP基礎講座(2019年版) / アフィリエイト基礎講座	デジタルマーケティングに関わる基本的な知識 (内容は左記通り)	30～40時間
IT基礎	IT基礎 / Office2016 Word / Office2016 Excel / Office2016 PowerPoint Excel2013上級講座	PCにおける基礎知識 / サーバー・ネットワークの知識 Microsoft Officeの各機能の理解と活用	10時間
ビジネススキル	事例で学ぶ ビジネスマナー講座 / 事例で学ぶ 電話対応講座 事例で学ぶ クレーム対応講座 / ヒューマンスキル講座（仕事の基礎） ビジネス文章力講座 / マンガで学ぶ(会社の数字入門講座) あした実践したくなる！部下指導マネジメント講座 あした実践したくなる！コーチング講座 あした実践したくなる！チームワーク講座 あした実践したくなる！リスクマネジメント講座 あした実践したくなる！ストレスマネジメント講座	ビジネスに必要な基本的なスキル、マナー簡単な会計の知識 上司・部下との関係構築に必要な各知識	10時間
コンプライアンス	ケースで学ぶコンプライアンス 個人情報取り扱い注意 ケースで学ぶコンプライアンス 情報セキュリティ ケースで学ぶコンプライアンス セクシュアルハラスメント講座 ケースで学ぶコンプライアンス パワーハラスメント講座	会社のコンプライアンスに関わる基礎知識	5時間
ネットワーク	サーバ・ネットワーク技術者講座 ～基礎編～ サーバ・ネットワーク技術者講座 ～ネットワーク編～	サーバ・ネットワークに関わる基礎知識	5時間
AUTOCAD	無料体験レッスン / AUTOCAD入門講座 / AUTOCAD基礎講座 建築CAD検定3級（AUTOCAD）試験対策講座 / 製図の基礎	建築CAD（AUTOCAD）検定3級を取得できる程度の知識	30～40時間
JW_CAD	JW_CAD入門講座 / JW_CAD基礎講座 建築CAD検定3級（JW_CAD）試験対策講座 / 製図の基礎	建築CAD（JX-CAD）検定3級を取得できる程度の知識	30～40時間

研修	DX戦略 策定	相談・ 助言	業務量 調査	BPRの 方針策定	自治体名・団体名	相談・助言
○	○	○			愛媛県	「愛媛県デジタル化戦略（仮称）」の策定と次年度の組織編成、事業展開の提案にかかる業務を全て引き受けました。
○	○	○			愛媛県大洲市	「大洲市デジタル・トランスフォーメーション推進計画」の策定業務、職員セミナー・民間セミナー、ワーキンググループの運営を行いました。
○	○	○			島根県出雲市	出雲市のデジタルファースト推進計画策定業務において、推進計画策定、運営支援、職員・民間両方の研修の企画及び実施などを行いました。
		○			岡山県真庭市	DXに関する相談や支援業務を行いました。
○		○			広島県三次市	DX推進本部の運営支援、助言、指導及び職員の研修事業を行いました。
		○	○	○	栃木県	栃木県の「次期業務環境の最適化に向けた調査等業務」にかかる、庁内業務量調査、BPR実施方針の策定、次期情報インフラ更新方針の策定等を行いました。また、別途栃木県DXにかかる研修業務を担当いたしました。

100自治体、1万人以上の自治体関係者が受講

	参加人数	対象者	開催方式	主催
CDOサミット	500	民間	都内・オンライン	CDO clib Japan
Empoward Japanセミナー	320	官民	オンライン	Empoward Japan
事業構想大学院大学セミナー	432	自治体	オンライン	事業構想大学院大学
地域問題研究所セミナー	223	自治体	オンライン	地域問題研究所
日本ビジネスプレスDXセミナー	300	自治体	オンライン	日本ビジネスプレス
KDDI地方創生勉強会	400	自治体	都内・オンライン	KDDI
島田市幹部MTG	150	自治体	島田市	島田市

その他多数の自治体・団体での研修実績があります



Yuka Tsukita

月田 有香

株式会社MAIA 代表取締役社長
Cheers株式会社 代表取締役社長

兵庫県出身。関西学院大学卒業後、アビームコンサルティング株式会社にて、会計コンサルタントとして業務設計やシステム導入、内部統制導入を推進。

その後脱サラして、ミュージカル女優へ。

2010年にCheers株式会社を設立し、演劇やコーチングを活用した人材育成・組織改革を実施。

2018年に株式会社MAIAを共同創業し、CEOに就任。

MAIAでは2018年より全国に約1000名のRPA、AIなどに携わる女性デジタル人材を育成し、完全リモート等による新しい働き方を提供している。

現在は沖縄を始めとした様々なエリアで、官民連携による女性デジタル人材育成を推進している。

